



1901年(明治三十四年)十二月 日

萬朝報三千号紀念撮影

黒岩田六内村鏗三幸徳秋水等

萬朝報は明治大正時代いかに特長を發揮せる日刊新聞

内村鏗三

明治廿九年冬黒岩田六氏に招聘され萬朝報に入社

英文欄を担当

明治三十一年五月二十三日辭任、爾來客員として警視庁の英文寄稿

明治三十六年十月九日非難を蒙りたゞ幸徳秋水次郎と共謀り

共に退社、爲ら東京報友會に加入し編輯を兼行す。